

# 第 62 期 決 算 公 告

令和2年6月3日

名古屋市南区前浜通七丁目28番地  
名鉄薬品株式会社  
代表取締役 三浦 久芳

## 貸 借 対 照 表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>( 資 産 の 部 )</b>	<b>1,383,129,184</b>	<b>( 負 債 の 部 )</b>	<b>934,177,194</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,230,119,872</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>873,016,994</b>
現 金	2,564,763	買 掛 金	796,022,995
預 金	989,052	未 払 金	13,243,202
売 掛 金	38,391,240	未 払 金 事 業 所 税	1,052,800
未 収 金	648,929,499	未 払 費 用	11,348,152
商 品 ・ 貯 蔵 品	181,591,383	未 払 消 費 税	9,616,500
短 期 貸 付 金	353,964,343	未 払 法 人 税 等	16,464,900
前 払 費 用	2,819,504	未 払 事 業 税	4,081,100
そ の 他 流 動 資 産	892,769	未 払 地 方 法 人 特 別 税	1,669,600
貸 倒 引 当 金	22,681	預 り 金	5,398,525
		そ の 他 流 動 負 債	720
		賞 与 引 当 金	14,118,500
<b>固 定 資 産</b>	<b>153,009,312</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>61,160,200</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>67,990,838</b>	退 職 給 付 引 当 金	56,428,000
土 地	10,743,800	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	2,745,000
建 物	5,891,390	預 り 保 証 金	1,987,200
建 物 附 属 設 備	17,389,606		
構 築 物	10,437,876	<b>( 純 資 産 の 部 )</b>	<b>448,951,990</b>
車 両 運 搬 具	2,161,014	<b>株 主 資 本</b>	<b>447,918,724</b>
器 具 及 び 備 品	21,367,152	資 本 金	10,000,000
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>11,315,262</b>	利 益 剰 余 金	437,918,724
ソ フ ト ウ ェ ア	9,506,012	利 益 準 備 金	2,500,000
電 話 加 入 権	63,571	任 意 積 立 金	37,880,000
諸 施 設 利 用 権	1,745,679	繰 越 利 益 剰 余 金	397,538,724
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>73,703,212</b>		
投 資 有 価 証 券	2,191,200	<b>有 価 証 券 評 価 差 額 金</b>	<b>1,033,266</b>
繰 延 税 金 資 産	34,470,578		
出 資 金	123,000		
長 期 前 払 費 用	379,520		
差 入 保 証 金	36,514,164		
そ の 他 の 投 資	24,750		
<b>資 産 計</b>	<b>1,383,129,184</b>	<b>負 債 ・ 純 資 産 計</b>	<b>1,383,129,184</b>

# 個別注記表

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 棚卸資産の評価方法及び評価基準

商品 …………… 最終仕入原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

### 有価証券及び出資金の評価方法及び評価基準

出資金……………移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のある有価証券……………決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております)

市場価格のない有価証券……………該当なし

### 固定資産の減価償却の方法

#### (1)有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物および、平成28年4月1日以降に取得した建物附属、構築物は定額法を採用しております。

#### (2)無形固定資産の減価償却方法

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

### 引当金の計上基準

貸倒引当金…… 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収見込額を計上しております。

賞与引当金…… 従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額基準で計上しております。

退職給付引当金…… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金…… 役員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 2. 当期純損益金額

当期純利益

47,381,422 円